

教育広報

かけはし

第39号 平成11年5月31日発行
発行 千代田区教育委員会



一人ひとりの思いを込めて 婦恋自然体験交流教室

☆ 時代の変化に即した教育内容・教育環境の
主 一層の充実——平成11年度がスタート——
な 千代田区教育委員会の教育目標（概要）

記 ☆ 千代田図書館^らに来ぶらり

事 ☆ 気軽に語り合しましょう
心の教室相談員の活動から

広い畑にキャベツとジャガイモを植
えました。秋に会う時にどんなに大き
くなっているか楽しみです。

*教育広報「かけはし」は資源保護の
ため再生紙を使用しています。

時代の変化に即した 教育内容・教育環境の一層の充実 ——平成11年度がスタート——

千代田区教育委員会の教育目標（概要）

千代田区教育委員会は、教育基本法に則り、21世紀に向けて千代田区の教育の歴史と伝統を継承・発展させ、心身ともに健康で千代田に誇りと愛着をもつ人間性豊かな区民の育成を目指します。そのため、社会の変化に対応しつつ、学校教育、社会教育の緊密な連携のもとに、誰もが生涯を通じて主体的に学ぶことができる生涯学習社会の実現を図り、もって、普遍的でしかも個性的な文化の創造と豊かな社会の形成に貢献することを期して、次の視点を基本として、本区の教育を推進します。

1. 本区における少子高齢化、高度情報通信化、国際化など、社会の急激な変化に伴う区民の学習意欲に対応し、家庭や地域社会とも密接な連携を図り、学校教育や社会教育を充実し、区民の生涯にわたる学習環境の整備を図ります。
2. 学校教育においては、自他の生命を尊び、心身ともに健全で、社会連帯意識をもち、信頼と尊敬の得られる区民の育成を目指し、生涯学習の基礎を培います。
とりわけ、21世紀に向けた学校教育を目指し、時代の変化に即した教育内容・教育環境の一層の充実を図ります。
3. 区民が自己実現と生きがいのある社会生活を営むため、区民の多様な学習意欲を充足することのできる諸施策の推進を図ります。
また、今後とも生涯学習施設の充実を図り、文化・スポーツ活動を含む学習活動の機会や場の提供をより一層進めます。

教育委員紹介

三月三十一日付で、教育委員会は左記の構成になりました。
教育分野の諸施策に一丸となって取り組んでまいります。



教育委員長
栗岩 英雄



教育委員長職務代理
曾根 史子



教育委員
石川 晴彦



教育委員
横山 安宏



教育委員（教育長）
井澤 一弘

入学・進級

四月に入學式・入園式が行われ、新しいお友達が仲間入りしました。在校・園の子供たちと一緒に新しい環境の中で、元気いっぱい過ごしています。

平成11年度 学級数・在籍者数

平成11年5月1日現在

区分	全学級数	新入生数	前年度比	在籍者数	前年度比
幼稚園	34	126	△56	418	△10
小学校	86	393	35	2,469	△65
中学校	40	406	5	1,310	△86

教育予算

総額 五十七億六、七六九万円

三月の区議会定例会において議決された平成十一年度予算のうち子供たちの学習に関連のある教育予算の主なものを紹介します。

自然体験・移動教室・夏季施設
七、一六二万円

小学校は箱根・嬬恋・保田、中学校は軽井沢・保田で実施する宿泊を伴う行事の経費です。

コンピュータ教育
一億四、三五四万円

インターネットなどを積極的に授業に取り入れ、情報化に対応した教育を一層充実させます。

幼稚園預かり保育試行
三二八万円

平成十年度に引き続き、富士見・千代田の二幼稚園で通常の教育時間終了後の保育を試行的に実施します。

海外交流教育・国際理解教育
二、一四九万円

中学校はイギリスのウエストミンスター市立学校との相互交流、小学校では近隣の外国人学校などとの交流を通して、国際理解教育を推進します。

中学校教育検討会
三七六万円

中学校における教育内容や方法、制度面からの改善の具体策、教育環境にかかわる諸条件の整備などの課題について、調査研究をし、報告を行ないます。

心の教室相談員配置
三六〇万円

中学校において生徒が悩みなどを気軽に話すことができる相談員を身近に配置するとともに、相談員と様々な活動を行うことで生徒が心のゆとりを持てる環境をつくりまします。

校舎・園舎改築
五億四、九〇五万円

麴町小学校・幼稚園の校舎・園舎の改築のための実施設計および仮校舎整備に

要する経費です。

施設改修等
一億三、〇二〇万円

校舎・園舎および校外施設の改修に要する経費です。

備品整備
一、五五九万円

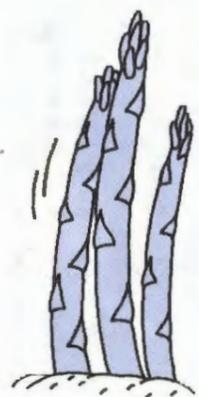
子供たちの学習の一層の充実のために必要な備品を購入する経費です。

教育委員会からのお知らせ

- 平成11年度教科書展示会
特別展示会（小学校用教科書の採択替え）
期間 平成11年6月11日（金）～6月24日（木）
●法定展示会
期間 平成11年6月25日（金）～7月14日（水）
開館 9時～17時 土・日休館

〔会場〕千代田区立教育研究所
(神田さくら館内)

7階教科書センター
(神田まちかど図書館からお入り下さい)



来て良かった使って納得

千代田図書館に来ぶらり

皆さんは図書館ってどんなところだ
 と思いますか。カビ臭くって暗い。い
 いえ、今の図書館は新しい本もたくさ
 ん揃っていて、明るくて楽しい所にな
 りました。図書館に来て、気軽に読書
 を楽しんでみませんか。それでは千代
 田区役所の隣りの千代田図書館を「案
 内」します。

図書館で本を読みたい

館内の本は、誰でも自由に読むことが
 できますが、窓の眺めが最高な三階の閱
 覧室がおすすです。春は桜がこつても
 きれいですし、今なら元気いっぱいの緑
 と青空があなたを誘います。館内のCD
 やカセットテープなどを試聴することも
 できます。

本やCDなどを借りたい

本や雑誌ばかりでなく、CDやカセッ
 トテープ、ビデオなどは、簡単な登録を
 していただければ、千代田図書館をはじ
 め、四番町図書館、神田・昌平両まちか
 ど図書館、ちよだパークサイドプラザ区
 民図書室でも自由に借りることができま
 す。

千代田区について調べる

図書館はいつもさわやかに

図書館では、ご来館の皆さんが安心し
 て、快適にご利用いただけるよう、日頃
 より館内のレイアウトや環境整備に努め
 ています。

また「図書館にはどんな本があるのだ
 ろう」とか、「こんな事を調べるにはど
 うしたらよいか」などの疑問や本のリク
 エスト、またお気づきの点などありまし
 たら、お気軽に図書館職員にお伝え下さ
 い。

このほかにも図書館で除籍した図書・
 雑誌の無料配布（リサイクル）や高齢な
 どで来館できない方への貸し出し、大学
 図書館との協力関係の確立など、みなさ
 んに身近な施設として、本に親しむ機会
 をより多くもてるように各種サービス
 を行っています。

お問い合わせは
 千代田図書館 九段南1-6-11
 ☎(32664) 0151 (代表)

千代田図書館のご利用時間は
 火～金 午前9時～午後7時
 それ以外の日 午前9時～午後5時
 休館日
 月曜日(第3日曜日の翌日を除く)
 第3日曜日
 毎月末日(館内整理日)
 国民の祝日・年末年始
 特別整理期間

図書館の二階に「郷土資料・参考調査
 室」ができました。ちょっとした疑問や
 千代田区について詳しく調べたい方に最
 適です。今後も資料の充実を図っていき
 ます。お気軽にのぞいてみて下さい。

探している本が見つからない

本はジャンル別に分類していますが、
 探している本が見つからないときは、ご
 自分でも検索用のコンピュータを使って
 探すことができます。区立他の図書館
 にある本は取り寄せることができます。
 (予約)

こんにちは図書館専門員です。

平成十一年度より、図書館の機能をよ
 り充実させ、利用者の方の質問や相談に
 より早くて確にお応えできるよう五人
 の専門員が仲間入りしました。今回は特
 におすすめの本を紹介してもらいまし
 た。

これは、さるのじよーしです。
 どうぶつえんに、すんで、います。
 アメリカの作家 H. A. レイの
 「ひとまねこさる」(岩波書店)は
 こんな出だしで始まる絵本です。
 知りたがりやのジョージが動物園

図書館はあなたのすぐそばに！

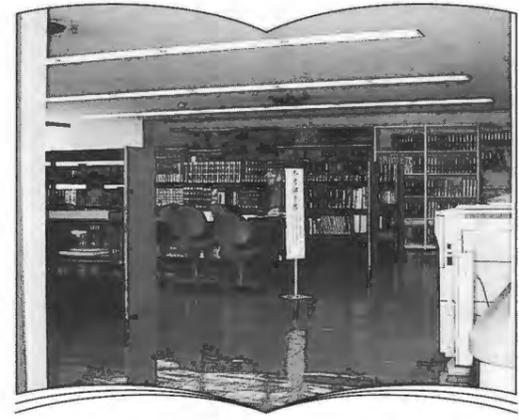
今回紹介しました千代田図書館の他に
 も四番町図書館、神田・昌平両まちかど
 図書館、ちよだパークサイドプラザ区
 民図書室があります。学校が終わったあと
 や、お勤め帰りのあなたもちょっと寄
 道してみませんか。

<p>●昌平まちかど 図書館 所在地 外神田3-4-7 ☎(3251) 5641</p>	<p>●四番町図書館 所在地 四番町1 ☎(3239) 6357</p>
<p>●神田まちかど 図書館 所在地 神田司町2-16 ☎(3256) 6061</p>	<p>●ちよだパーク サイドプラザ 区民図書室 所在地 神田和泉町1 ☎(3864) 8931</p>

本のリサイクルのお知らせ
 図書館で使わなくなった本を無料で
 差し上げます。
 日時 平成11年6月29日(火)
 午前9時30分～午後4時30分
 場所 千代田図書館3階閲覧室
 対象 千代田区在住・在勤・在学の方
 一人10冊まで、なくなり次第終了とな
 ります。なお、手提袋などをご用意下
 さい。



くつろぎの児童コーナー (1階)



郷土資料などが揃った参考資料室 (2階)

を抜け出して、いろいろな事件を巻
 き起こすお話なのですが、単純な絵
 なのに表情が豊かで、特にいたずら
 の最中のジョージの真剣な顔や、ペ
 ンキヤのおじさんたちが留守にして
 いる間にアパートの部屋をみごころ
 りがおススメです。ぜひ手にとって
 見ていただきたいと思えます。

子供たちが読書に親しむために

昨今、子供たちの読書離れが心配され
 ています。図書館では、子供たちが読ん
 で良かった、と思える本に出会う喜びを
 感じて欲しいと考えています。そのため、
 昨年度より児童コーナーの充実を図って
 きました。友達や家族と一緒にカーペッ
 トに大きな絵本を広げることできる
 「くつろぎスペース」など、児童が安心
 して楽しみながら読書ができるように工
 夫しました。

また、今後児童向けのおはなし会・紙
 芝居などの読み聞かせサービスを計画し
 ています。

区の指定文化財に新たに二件が加わりました

千代田区では、文化財保護審議会の
 答申を受け、これまでの二十件に加え、
 有形文化財一件と有形民俗文化財一件
 を指定しましたので紹介します。

有形文化財(彫刻)
 「木造阿彌陀如来坐像」
 所有者 麴町6-4 心法寺

この像は、鎌倉時代のうちでも十二世
 紀末から十三世紀初めまでに製作されたと
 考えられ、ヒノキ材の寄木造り・漆塗
 りで、座高は109cmあります。平安時代後
 期彫刻の面影を残す鎌倉時代初期の作例
 で、等身大を越えるような大きさのもの
 が、都心の寺院に遺存していることは大
 変貴重な事例です。



有形民俗文化財
 「鉄製天水桶」
 所有者 外神田2-16-2 神田神社

天水桶は、大きな寺院や神社等で見ら
 れる屋根に降った雨水を溜めておく桶の
 ことです。溜まった水は、防火用水とし
 ても利用されました。

神田神社の天水桶は、左右一対で、そ
 れぞれ高約1m、幅約1.2m、行約1.04mと
 大きなものです。弘化四年(西暦一八四
 七年)に奉納されました。碑文には数多
 くの銘文が刻まれており、江戸時代の神
 田神社と周辺の人々との関わりを考える
 上で、貴重な資料です。



気軽に語り合いましょよう

心の教室相談員の活動から

近年、青少年の問題行動が大きな課題となつています。その中でも中学生が問題行動を起こす要因のひとつとして、生徒たちに悩みや不安・ストレスが溜まっていることが挙げられています。このため、悩みなどを気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な人を身近に配置し、生徒が心のゆとりをもてるような環境を提供することが緊急に求められています。

こうしたことから、千代田区教育委員会では昨年各校区立中学校に「心の教室相談員」を配置してきました。「心の教室相談員」とはどのような人で、学校ではどのような活動をされているのでしょうか。

心の教室相談員とは

心の教室相談は、相談員と生徒が放課後などに校内の諸施設を利用して、学校の教育活動の中では対応しきれない悩みや相談ごと、さらには学習に係わる問題などを気軽に話し合ったり、趣味的な活動をするを通して、中学校生活にゆとりをもてるようにします。また、地域と学校との連携や学校の教育活動の支援を行います。

相談員の方は、地域の方や学校OB、元教員、学生など多彩です。各中学校に数名ずつ配置され、それぞれの学校で活躍しています。



動されています。今回は相談員のお一人で、一橋中学校で活動されている影山純子相談員にお話を伺いました。

どのような活動をされているのですか

茶道を通して日本の文化を学んでもらっています。人をもてなし、もてなされる際の作法には、張りつめた緊張もありますが、お茶やお菓子をいただく中で、ほっとする瞬間にゆとりが生まれます。そんな時、生徒たちの心はとても素直になっているようです。

生徒と接するにあたって
難しいと思ったことは

放課後の活動なので、時間的な制約があり一人一人とじっくり話せないことが残念です。

昔と比べ、現代の子どもは

今の子どもたちも、とても素直です。人をもてなす喜びや、人から認められ喜ばれる喜び方を観ていると、基本的には何も変わっていないと思います。むしろ私たち大人の見方に問題があるのでないでしょうか。強いて言えば、今の子どもは時間に追われていて、ちょっと寄り道するような余裕が無いのではないのでしょうか。

保護者のみなさんに望むことは

先生や子供たちとの信頼関係を大切にしたいと思えます。困ったときは話し合ったり、協力し合ったりして、お互いに支え合っていければいいと思います。そして、子供たちが何でも挑戦しようとする気持ちを私たち大人が大事にしてあげたいと思います。

相談員をやって良かったと思うことは

順序立てて覚えることを拒否する傾向の世代の子どもが、一生懸命に取り組んでくれること。子供たちの素直さを実感

できたこと。そして、続けて来てくれることが何よりもうれしいです。

今後の抱負をお聞かせ下さい

海外交流の際、生徒自身で英国のお友達にお茶を点でもてなして欲しい。自分の国の文化を、自分の手で伝えてあげられたら、とてもうれしい。

今後も、たくさん生徒の皆さんや先生方に気軽にこの茶室に来ていただき、お茶を楽しみながら楽しく語り合い、先生と生徒の立場を越えた、教室とは違うリラックスした空間の提供ができればいいなと思っています。



一橋中学校では、この活動を「ゆとり談話室」と名付け、他にも伝承遊びや工作、ボランティア活動、インターネットなどを通して生徒とふれあって下さる相

談員の方が活躍されています。

そして、他の区立中学校においても、それぞれの相談員の方が、同様に活躍されています。

教育委員会ではこれらの活動を通して、より一層学校・家庭・地域が一体となった教育を目指していきます。

一人で悩まないで相談しましょう。

教育研究所の教育相談

神田さくら館6階の区立教育研究所では、幼児・児童・生徒、およびその保護者を対象に教育に関する相談をお受けしています。また、学校を休みがちな子どもや、学校に行きたがらない子どものために、自立性を養う適応指導教室「白鳥教室」を開設しています。

お問い合わせは

教育相談部 ☎32568140

スクールカウンセラー

区立の各中学校には、区立教育研究所から教育相談専門員が派遣されていて、生徒や保護者の方の悩み事などの相談をお受けします。小学校にも、必要に応じて訪問いたします。(各学校にお問い合わせ下さい。)

教育委員会のいじめ電話相談

いじめを受けている、いじめをしている、いじめた心当たりのある方はお早めにお電話を。 ☎3266443097(直通)

「生きた経済学」を学ぶ 麴町中

去る四月十二日、米国シティアグループ会長ジョン・リード氏が麴町中学校に來校し、「特別授業」を行いました。この授業は、子供たちに経済を通して、生きた社会の仕組みを正しく理解し、自立的に生きていく智慧を付けてもらおうという理念を持った非営利団体のシユニア・アチーブメントの仲介で実現したものです。

生徒たちは、特別授業でグローバルな経済感覚を肌で感じ、人と接することの大切さや意思決定する力の必要性など、二十一世紀に向けての教育に必要とされる「生きる力」を学びました。生徒からは、たくさん質問が出て、社会経済について関心が高いことがうかがえました。



いきいき・わくわく・新学期



ジャンプ!記録はどうかナ スポーツテスト 千代田小



どきどき入園式 番町幼



すこしはずかしかった対面式 麴町小



一年生をむかえる会でみんな仲よし 和泉小

春先から晩秋までの間、路地に接したわが家の小さな庭の隅に努めて目を配るようにしている。そこにアスパラガスの株があるからだ。家ではだれも種をまいたり株を植えたりした記憶はないからおそらく自生ではないか。鳥か風に運ばれた種が運よく根づいたのではないかと想像している。

ツツジの葉の陰に小さな芽株を見つけたのは五年ほど前の春先だった。何の芽か分からなかったが、雑草とも思えないので成長を観察しながら様子を見ることにした。乏しい知識や図鑑のたぐいを頼りにあれこれ類推しているうちに芽が莖に変わり、先端がまぎれもなくアスパラガスの特徴を現してきた。

野菜の行商に來た近在の農家の年寄りに言わせると「アスパラは株を移植して育てるものだが、実生としたらめずらしい」そうである。アスパラガスは一般に二年ほどかけて株を肥らせるのが段取りだが、気づかないうちに育っていたらしい。思いがけずしゃれたプレゼントをもたらしたようなものである。

伸び始めるとアスパラガスの成長は早い。四月下旬には二十㎝くらいに育ち、十数本が食べごろになった。アスパラガスは私の好物である。しかし、家人に「この子はとても食べられませぬね」と機先を制されてしまった。

こうしてにわかになが家のアスパラガスの行く末が気になり始めた。やわらかくみずみずしい地場産の本物である。あいに路地は結構往来があり、朝晩は犬の散歩コースにも当たっている。栽培しているように見えないだけに摘まれてしまいかもされないし、路地の角だから犬が片足をあげる好位置でもある。といっ



アスパラガスの恵み

千代田区立
麹町小学校
同幼稚園
校長 中澤 敬



中澤 敬

て摘みとりを禁じる表示も無粋である。思案しているうち初々しいアスパラガスに入学したばかりの子供たちの姿が重なった。そこで、黄色い帽子をかぶり「一年生」の名札を付けた子どもたちの絵を描いた木札を作り、株の根元に挿しておいた。

幸いアスパラガスは順調に育った。五月になると密生した莖が1mくらいに伸

び、黄緑色のやわらかな綿毛のような細かい葉を枝いっぱいに広げた。小さな釣鐘状の緑白色の花もつけている。とても食べ慣れたグリーンアスパラガスと同じ物とは信じられないような変身である。ふつくとした細い枝々が路地に張り出し雨の日はたっぷり含んだ露が通る人を濡らす。こうなると枝をゆわえたり庭のほうに引き寄せたり始末に追われる。

伸びすぎた枝を摘み、春先に挿した絵札を抜こうとしていた時である。ふと、このアスパラガスはもともと子供たちのために遣わされたのではないかと気がついた。絵人形を脇に置いたのも、どこかで子どもを意識していたからではないか。子どもに返すなら花盛りの今ほどふさわしいときはないだろう。

翌日。早朝の電車で摘んだばかりのアスパラガスの花束を運び、全校朝会に臨んだ。子供たちは好奇心にあふれクイズが大好きである。「これは野菜です。さてその正体は」と問いかけ、推理を楽しんでからいきさつを話した。朝会の後、花瓶に挿して昇降口に飾った。

以来、盛りのアスパラガスの紹介を恒例とし、今年も出番が近い。ちなみに花言葉は「私に敵はない」だそうである。

なかざわ たかし
区立小学校長

新学期がスタートして二ヶ月、新入生や新園児たちも、学校や園の生活を元一杯に過ごしていることでしょう。

子供たちは、学校や園の生活の中で日々新しいことを学び、タケノコのようにすくすくと育っていきます。子供たちの新しい発見や体験は、大人が思う以上に大きな感動で心を弾ませます。その感動を生む一つに読書があると思います。一冊の本が、子どもに夢や希望を与え、世界観を広げるなど、豊かな心を育みます。また、読書は子どもにも大人にもゆとりを感じさせてくれます。利用しやすい図書館で、すてきな感動と一つのゆとりの時を手にしたらいかがでしょうか。今号では、心の教室相談員の活動を紹介しました。子供たちが、慣れない正座で熱心にお茶を点てている姿がとても印象的でした。子供たちは様々な人とふれあい学ぶことで、強く健やかに成長していくことでしょう。

「かけはし」についてのご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。

教育広報「かけはし」第三十九号
平成11年5月31日発行
編集発行／千代田区教育委員会
102 8688 千代田区九段南1-6-11
☎(3264)0151 内3114